

「いわてヤタイ」ワークショップの開催について

1 はじめに

今年度、花巻農林振興センターでは、イベントの際に木材に親しめる空間を創り出し、「木遣い」の心地良さを実感してもらうため、地域経営推進費を活用し岩手県産材で製作したオリジナルの木製屋台「いわてヤタイ」を10台作り、県産材をPRする実証調査を実施しています。

2 いわてヤタイの特徴

① 工具を使わず、女性でも簡単に組み立て可能。

② 全ての部材を車輪付きの木箱にコンパクトに収納。木箱は天板の支えとなり、スペースの有効活用が可能。

③ 最も長い部材でも1.3m程度で軽自動車でも運搬可能。



【収納木箱】

3 ワークショップの内容

6月22～23日、花巻市宮澤賢治童話村において開催された「IWATE COFFEE FESTIVAL」会場で午前と午後の2回「いわてヤタイ」ワークショップを開催しました。

ワークショップでは、「いわてヤタイ」を設計した建築士を講師に参加者全員で屋台の組み立てに挑戦しました。

木製の部材をネジで固定し、布製の屋根をつけるだけで、幅1.5m、高さ約2.0mのヤタイが大人2～3名の作業により約15分で完成。



【ワークショップでの組み立て状況】

組み立てたヤタイには、早速人が集まり、あっという間に県産材を身近に感じられる空間ができあがりました。

また、「いわてヤタイ」パンフレットも作成し、イベント出店者の他一般参加者にもPRしました。



【「いわてヤタイ」の活用状況】

4 今後の予定

9月28～29日、花巻市宮澤賢治童話村で開催される「INAKA FES CAMP 2019」等で活用を予定している他、希望者には無償で貸し出します。

また、秋には「いわてヤタイ」の利用者等による今後の利用促進に向けた意見交換会を実施することとしています。